

令和3年度予算（案）のポイント



目次

編成の基本的な考え方	1
予算規模	2
令和3年度予算の主な施策	3
主な財政指標	23

編成の基本的な考え方

準骨格予算の編成

新市長の政策を実現できる余地を残すため、新たな政策的判断を要する事業を留保しつつ、新型コロナウイルス感染症対策など、継続的に取り組む内容を中心とした「準骨格予算」を編成。

〔新規事業 R2:68件 → R3:35件 (△33件)〕
〔拡充事業 R2:76件 → R3:49件 (△27件)〕

重点施策の推進

- ① 従来から重点的に取り組んでいる分野を中心に、市民生活の向上や本市の発展につながる施策について、事業費の精査を行ったうえで、着実に推進。
 - 医療・介護・福祉
 - 子育て・教育
 - 災害に強いまちづくり・都市づくり・地域経済活性化
 - 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けた取組み
- ② 新型コロナウイルス感染症への対応として、感染拡大防止対策を徹底するとともに、新しい未来を見据えた社会変革に的確に対応しつつ、地域経済の回復を図るための取組みを推進。

財政健全化の推進

- ・主要債務総額は、第3期財政健全化プランの目標範囲内に収まる見込み。
- ・新型コロナウイルスの影響による大幅な税収減が見込まれる中、今後の感染症への対策や、新市長の政策の実現に必要な一定の財源を確保。

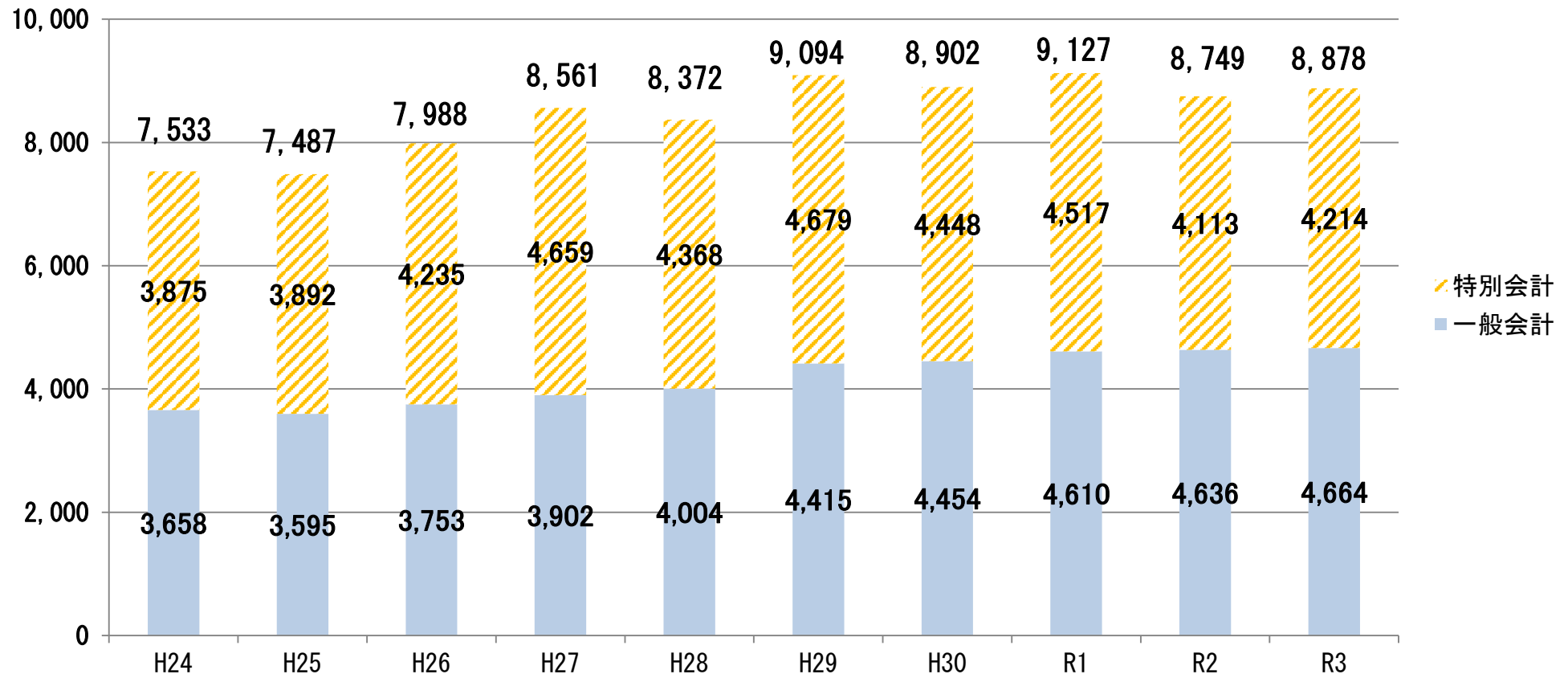
予算規模

予算規模

総額	8,878億200万円	(対前年度比	129億900万円増	1.5%増)
一般会計	4,664億円	(対前年度比	28億円増	0.6%増)
〔新型コロナウイルス感染症対策経費を除く〕				
	4,630億4,900万円	(対前年度比	5億5,100万円減	0.1%減)
特別会計	4,214億200万円	(対前年度比	101億900万円増	2.5%増)

単位：億円

当初予算規模の推移（H24～R3）



令和3年度予算の主な施策

～医療・介護・福祉①～

妊娠・出産・新生児支援

- 【拡充】特定不妊治療費助成(予算額 2億8,000万円)
特定不妊治療の所得制限を撤廃するほか、助成額、助成回数等を拡充
(採卵を伴う治療 15万円→30万円 ほか)
- 【拡充】妊婦健康診査支援(予算額 6億5,600万円)
多胎妊娠の健康診査費用の助成回数を拡充
(14回→最大5回分を追加)
- 【新規】新生児聴覚検査費用助成(予算額 1,600万円)
新生児の聴覚検査に要する費用を助成



医療・健康づくり

- 【拡充】集団がん検診への時間予約制の導入(予算額 1,200万円)
受診者の利便性向上を図るため、集団がん検診に時間予約制を導入
- 新病院整備(予算額 2億円)
海浜病院に代わる新病院の整備に向けて基本計画及び基本設計を実施



令和3年度予算の主な施策

～医療・介護・福祉②～

地域包括ケアシステムの構築・強化

- 【拡充】生活支援コーディネーターの配置強化(予算額 1億5,900万円)
あんしんケアセンター単位の配置を拡充(19センター(4区)→28センター(全区))
- 特別養護老人ホーム整備費助成(予算額 9億4,900万円)
特別養護老人ホーム等の整備を促進するため、施設の整備費用を助成
(特別養護老人ホーム 180床 併設ショートステイ 40床)
- 【新規】介護ロボット・ICT導入支援(予算額 4,200万円)
介護施設等の大規模修繕の際にあわせて行う介護ロボットやICT設備の導入費用を助成



セーフティネット・地域福祉

- 【拡充】生活困窮者自立相談支援(予算額 1億6,900万円)
生活困窮者の自立、就労等を支援する「生活自立・仕事相談センター」を増設(中央区、花見川区、稲毛区、若葉区→新たに緑区に開設)
- 【拡充】コミュニティソーシャルワーカーの配置強化(予算額 8,700万円)
コミュニティソーシャルワーク機能を強化するため、コミュニティソーシャルワーカーを増員(8人→10人)

令和3年度予算の主な施策

～子育て・教育①～

教育環境の充実

- 【拡充】小学校における専科指導のための講師の配置(予算額 2億3,100万円)
専門性の高い指導を行う小学校の非常勤講師を増員(60人→84人)
- 教育スタッフの充実
 - ・【拡充】ICT支援員配置(予算額 3億2,700万円)(2校→165校)
 - ・【拡充】中学校等英語外国語指導助手の派遣(予算額 1億1,100万円)(19人→29人)
 - ・【拡充】外国人児童生徒指導協力員配置(予算額 4,700万円)(13人→15人)
 - ・【拡充】スクール・サポート・スタッフの配置(予算額 2億9,200万円)(中18人→全市立校228人)
- 特別支援学校スクールバス増便(予算額 4,700万円)
新型コロナウイルス感染症対策として、市立養護学校の
スクールバスを増便(5台→7台)
- 学校施設の環境整備(予算額 20億5,900万円)【一部2月補正対応】
学校施設の計画保全及び機能改善を実施
(大規模改造、屋上防水改修、トイレ改修、耐震改修等)
- 小学校給食室冷暖房設備設置(予算額 1,100万円)
学校給食の衛生管理及び従事者の作業環境を整えるため、冷暖房設備を設置
(小学校 10校)



令和3年度予算の主な施策

～子育て・教育②～

児童生徒の支援の充実

- 【拡充】スクールカウンセラー活用(予算額 1億7,900万円)
いじめや不登校等に対応するカウンセラーの配置体制を充実
(小学校大規模校等(44校) 140時間/校→148時間/校)
(小学校通常校(64校) 105時間/校→111時間/校)
(特別支援学校(3校) 105時間/校→120時間/校)



- 【新規】子どもへの性犯罪・性暴力初期対応研修(予算額 40万円)
性犯罪・性暴力被害を受けた児童生徒への対応力を高めるための教職員向け研修を実施

- 【新規】日本語指導通級教室通所費助成(予算額 50万円)
外国人生徒(準要保護)に対し、通級にかかる交通費を新たに助成



- 【拡充】生活保護世帯等に対する学習支援(予算額 5,900万円)
高等学校等進学に必要な基礎学力の向上を図るための
学習支援について、定員を拡充(240人→280人)

- 【拡充】フリースクールとの連携(予算額 300万円)
フリースクールと学校の連携に向け、進路学習を取り入れた学習支援を実施

令和3年度予算の主な施策

～子育て・教育③～

待機児童対策

- 【拡充】民間保育園等整備(予算額 6億7,700万円)
待機児童ゼロを継続するため、民間保育園の整備や幼稚園の認定こども園への移行支援等を実施(整備:31か所、総定員数(予定) R3.4月:19,028人 → R4.4月:19,778人(750人増))
- 【拡充】子どもルームの整備・環境改善(予算額 5億4,100万円)
待機児童解消に向けた整備
(R4開所 施設整備:8か所 受入枠 +450人、R5開所 実施設計:2か所 受入枠 +240人)
- 【拡充】アフタースクール運営(予算額 5億4,800万円)(債務負担行為 12億500万円)
放課後子ども教室と子どもルームを一体的に運営(R2:12校→R3:18校→R4:24校)
- 【拡充】放課後児童健全育成事業補助(予算額 1億2,100万円)
民間事業者による子どもルームの運営経費に対し助成
(11事業者→14事業者)
- 【拡充】幼稚園型一時預かり(予算額 4,400万円)
通常教育時間の前後に預かり保育を実施する幼稚園に対する補助制度を拡充
(特別な支援を要する児童を預かった場合の加算ほか)



令和3年度予算の主な施策

～子育て・教育④～

支援を必要とする子ども・家庭などへの支援

- 【拡充】子どもの貧困対策総合コーディネート（予算額 2,400万円）
生活自立・仕事相談センターと連携して、貧困家庭等の包括的な支援を行う
「子どもナビゲーター」の配置を拡充
（中央区、稲毛区、若葉区→新たに花見川区に配置）
- 【拡充】児童養護施設分園型グループケア整備（予算額 3,600万円）
児童養護施設の小規模グループケアに係る改修費用を助成（1か所）
- 【拡充】養育費に関する支援（予算額 300万円）
ひとり親家庭に対して、養育費の相談から取決め・履行の確保までを包括的に支援
（新設：養育費に関する講習会、調停等費用助成、公正証書作成手数料助成）
- 医療的ケア児支援
 - ・【新規】居宅訪問型保育（予算額 900万円）
医療的ケアを必要とする、集団保育が困難な3歳未満児童の居宅訪問保育を実施
 - ・【拡充】医療的ケア児受入体制整備（予算額 1,700万円）
公立保育所における医療的ケアを行う看護師を増員（2か所→4か所）

令和3年度予算の主な施策

～災害に強いまちづくり①～

地域防災力の向上

- 【新規】災害時要配慮者個別支援計画作成促進(モデル事業)(予算額 300万円)
ケアマネジャーと連携した要配慮者の災害時個別支援計画作成事業をモデル的に実施
- 【拡充】集会所建設等事業補助(予算額 3,900万円)
町内自治会集会所を新築・建替等に要する費用の助成について、災害時の分散避難先として活用する場合の補助額を加算
(補助上限額:従前の800万円に加えて400万円)
- 【拡充】耐震診断・改修助成(予算額 3,700万円)
住宅の耐震化を促進するため、助成制度を拡充
(分譲マンション耐震改修等助成
補助率 設計費:1/2→2/3、工事費:15.2%→1/3
木造・非木造住宅除却費助成を新設)
- 【拡充】森林等の安全対策(予算額 2,400万円)
自然災害に伴う倒木等による被害の未然防止及び被害を受けた森林等を整備
災害に強い森づくりの市単制度創設
(国制度の対象とならない森林(送配電施設に限定されない重要インフラに近接した森林等)を対象に整備を実施)



令和3年度予算の主な施策

～災害に強いまちづくり②～

災害時の安全・安心の確保

- 総合防災情報システムの構築(債務負担行為 5億円)
災害発生時の迅速な情報収集・発信を行うとともに、被害情報・対応結果等を一元的に管理する総合防災情報システムを構築
- 【新規】防災行政無線(同報系)コミュニティFM連携システム整備(予算額 600万円)
防災行政無線で発信する緊急放送を、FMラジオ上でも放送可能とするシステムを整備

土砂災害・冠水等対策の強化

- 急傾斜地崩壊対策(予算額 2億4,600万円)
危険性の高いがけ地の崩壊防止工事等を実施(仁戸名町、宮崎町、長作町等)
- 雨水貯留槽設置(予算額 14億6,800万円)【一部2月補正対応】
浸水被害を軽減するため雨水貯留槽を新設(宮崎、みつわ台)
- 公共下水道管渠等布設(雨水)(予算額 14億7,800万円)【一部2月補正対応】
雨水対策重点地区の浸水対策を強化するとともに、浸水被害発生箇所への雨水管布設等を実施(重点地区:都町、弁天)

令和3年度予算の主な施策

～都市づくり・地域経済活性化①～

千葉駅周辺の活性化

- 千葉駅東口地区市街地再開発(予算額 3億6,500万円)(R4年度竣工見込)
- 新千葉2・3地区市街地再開発(予算額 2億7,300万円)(R4年度竣工見込)
再開発ビル等を整備する組合に対する助成等を実施
- 千葉公園の再整備(予算額 1億1,000万円)
千葉公園再整備マスタープランに基づき、整備を推進
(R3:道路擁壁工事等)
- (仮称)千葉公園体育館の整備(予算額 26億7,900万円)
現千葉公園体育館、武道館、中央コミュニティセンターのスポーツ施設を集約し、
競輪場跡地に新体育館を整備 (R3:本体工事、擁壁工事、R4年度中供用開始予定)
- 中央公園・通町公園の連結強化(予算額 4億1,100万円)(債務負担行為 5億6,100万円)
中央公園との連続的な空間形成を成すため、通町公園の再整備を推進
(R3:用地取得、建物移転補償等)



令和3年度予算の主な施策

～都市づくり・地域経済活性化②～

幕張新都心の整備

- 幕張新都心拡大地区新駅設置(予算額 3億5,900万円)
幕張新都心の都市機能の強化と交通機能の分散化を図るため、新駅整備を促進
(R3:詳細設計、工事等、R5.春:開業予定)
- 【新規】JR海浜幕張駅改札口新設(予算額 3,700万円)
海浜幕張駅の改札口を新設するとともに、バス停留所等を整備(R3:設計)

都市の魅力・活力づくり

- (仮称)千葉公園ドーム整備・250競輪開催(予算額 3,700万円)
民間活力を導入した国際規格の自転車競技の走路を有する多目的
スポーツ施設を整備するため、現競輪場施設を除却(R3.7月～ 250競輪開催)
- 稲毛海浜公園のリニューアル(予算額 8億800万円)
民間活力を導入し、海辺を活かした稲毛海浜公園施設のリニューアルを推進
(R3:海へ延びるウッドデッキ整備、ビーチ整備)
- 特別史跡加曾利貝塚史跡等の整備(予算額 2億2,600万円)
来場者の利便性向上のための施設整備や、博物館の移転・撤去に
向けた取組みを推進(R3:便益施設新築工事、新博物館整備・運営手法等検討調査等)



令和3年度予算の主な施策

～都市づくり・地域経済活性化③～

中小企業支援

- 【新規】事業活動変革促進(予算額 500万円)
- 【新規】ICT活用変革促進(予算額 2,200万円)
コロナ禍を契機とした市内中小企業の事業変革、ICT化の取組みを支援
- 【新規】運送業就労支援(予算額 800万円)
人手不足が生じている運送業への転職を促進するため、運転免許の取得費用を助成するとともに、運転体験会と市内企業とのマッチングを実施

観光振興

- 【新規】観光情報拡充(予算額 600万円)
民間WEBサイトを活用し、公共施設等の観光情報発信力強化に向けた取組みを実施
- 【新規】観光コンテンツ造成(予算額 600万円)
市内3つの観光エリア(ブルーエリア・都心部エリア・グリーンエリア)の連携体制構築と観光コンテンツ充実に向けた取組みを実施
(来訪者の行動データの収集・分析等)

令和3年度予算の主な施策

～市民生活・環境対策・生涯学習～

市民生活

- 【新規】おくやみコーナー設置(予算額 500万円)
死亡に伴う各種手続きに要する申請書代行作成等の支援を行うワンストップ窓口を緑区役所にモデル設置(R3.5月～)
- 【新規】迷惑電話等防止機器設置助成(予算額 500万円)
「電話de詐欺」等の消費者被害を未然に防止するため、65歳以上の高齢者世帯に対し、通話録音装置等の設置費用の一部を助成

環境対策

- 【新規】ちばし気候危機行動キャンペーン(予算額 700万円)
市民の気候危機の意識共有と行動変容を促すためのキャンペーンを実施

生涯学習

- 【新規】科学館展示リニューアル(予算額 1億7,400万円)(債務負担行為 1億7,500万円)
展示物の老朽化、陳腐化に対応するため、リニューアルを実施

令和3年度予算の主な施策

～東京2020オリンピック・パラリンピック 競技大会開催に向けた取組み①～

延期となった東京2020大会開催に向けた大会を成功させるための取組みや、パラスポーツの普及に向けた取組みを推進（予算額 5億6,000万円）

大会の成功実現

- 大会の盛り上げ
聖火リレー、PR活動、イベント(大会直前イベント等)
- ボランティア体制の構築
都市ボランティアの育成・運営、チーム千葉ボランティアネットワークの運営
- 多言語対応
救急医療外国人対応サポート

スポーツ文化の普及・発展

- パラスポーツの推進
障害者アスリートによる学校訪問
パラスポーツフェスタちばやオープンボッチャ大会の開催



令和3年度予算の主な施策

～東京2020オリンピック・パラリンピック 競技大会開催に向けた取組み②～

共生社会の実現

- 障害者のスポーツ参加
ちばしパラスポーツコンシェルジュの運営
パラスポーツ振興補助金
- オリンピック・パラリンピック教育の推進
パラリンピックの試合観戦
パラスポーツ交流会の開催
- 多様性理解
プロスポーツと連携したLGBT(性的少数者)周知・啓発

市の魅力向上

- 千の葉の芸術祭、チバリアフリーアートプロジェクト



令和3年度予算の主な施策

～新型コロナウイルス感染症対策①～

感染者等への対応

- 病床確保(予算額 2億400万円)
感染症患者の受け入れを行う病床を、市内の一般医療機関で確保(病床数:10床)
- 軽症者等の宿泊療養施設の確保(予算額 8億7,500万円)
軽症患者・無症状感染者の療養施設を確保
- 軽症者等の在宅療養支援(予算額 1,500万円)
宿泊療養が困難な場合に行う軽症患者・無症状感染者の在宅療養について、宿泊療養と同様に支援(配食、日用品配送、看護師による健康確認)
- PCR検査体制の確保(予算額 1億9,300万円)
医療機関及び保健所・環境保健研究所での検査実施
- 保健所の体制確保(予算額 6億2,400万円)
引き続き外部委託等を活用し、保健所の体制を確保
(相談対応、検体配送、患者搬送、患者等調査等)
- PCR検査等協力支援金(予算額 300万円)
PCR検査の検体採取により、医師が新型コロナウイルスに感染し、診療所を休止した場合に、再開のための支援金を支給(100万円/診療所)



令和3年度予算の主な施策

～新型コロナウイルス感染症対策②～

感染拡大防止対策

- 【拡充】スクール・サポート・スタッフの配置(予算額 2億5,200万円)〈一部再掲〉
感染症対策などにより増加する教師等の業務を軽減するためのサポートスタッフの配置体制を充実(中18人→全市立校228人、210人増)
- 【拡充】特別支援学校スクールバス増便(予算額 1,700万円)〈一部再掲〉
感染症対策としてスクールバスを増便(5台→7台、2台増)
- 社会福祉施設等の感染拡大防止対策(予算額 3億3,000万円)【2月補正対応】
社会福祉施設等に対し、マスクや消毒液等の購入に係る経費を助成するほか、感染症対策を徹底した上での事業継続に必要な研修受講等に係る経費を助成
(対象: 保育施設、子どもルーム、アフタースクール、児童養護施設、病児・病後児保育施設等)
- 社会福祉施設簡易陰圧装置設置助成(予算額 1億400万円)
感染者等が発生した場合に、施設内での感染拡大を防止するため、簡易陰圧装置の設置に係る経費を助成
(対象: 特別養護老人ホーム 18か所、介護老人保健施設 6か所)
- 地域公共交通支援(予算額 3,600万円)
路線バスやタクシー等の公共交通事業者に対し、車内の感染防止対策に要する経費を助成するほか、事業継続に向けた運転手の養成支援を実施

令和3年度予算の主な施策

～新型コロナウイルス感染症対策③～

「ちばしチェンジ宣言！」に基づく取組

感染症の拡大により、人々の行動が制限される中でも、社会経済活動を維持するための環境整備が必要であり、この危機を、社会を変えるチャンスとするため、令和2年3月に「ちばしチェンジ宣言！」を発出。宣言に基づき、市民、企業、市役所などあらゆる方々が、日々の活動をより柔軟で効率的な方向にともに変革していくための取組みを実施。

- 【新規】コード決済導入(予算額 3,500万円)
市税・保険料等納付書のバーコードをスマホアプリで読み取り、コード決済を可能とするシステムを整備
(対象料金:市税、国民健康保険料、介護保険料、保育料等、自転車整理手数料、運用開始:R3)
- 【拡充】粗大ごみ処理手数料支払のオンライン化(予算額 900万円)
粗大ごみ処分に係るインターネット申込みの支払方法に、電子決済を導入し、一連の手続きをオンライン化(運用開始:R3.6月～)
- 【拡充】発達障害者支援センター運営(予算額 100万円)
感染症拡大により、対面相談が困難な場合に対応するため、現行の対面・電話・訪問相談に加え、新たにオンライン相談を追加
- 【新規】電子書籍整備(予算額 300万円)
来館せず本の貸出、返却が可能となる電子書籍を導入(稼働予定時期 R3.7月)

令和3年度予算の主な施策

～新型コロナウイルス感染症対策④～

経済の回復

- 【新規】事業活動変革促進(予算額 500万円)〈再掲〉
- 【新規】ICT活用変革促進(予算額 2,200万円)〈再掲〉
コロナ禍を契機とした市内中小企業の事業変革、ICT化の取組みを支援
- 【新規】運送業就労支援(予算額 800万円)〈再掲〉
人手不足が生じている運送業への転職を促進するため、運転免許の取得費用を助成するとともに、運転体験会と市内企業とのマッチングを実施

市民生活の支援

- 【拡充】生活困窮者自立相談支援(予算額 3,000万円)〈一部再掲〉
生活困窮者の自立、就労等を支援する「生活自立・仕事相談センター」を開設
(中央区、花見川区、稲毛区、若葉区→新たに緑区に開設)
- 夜間・休日心のケア相談(予算額 4,800万円)
感染症の影響による心のケアに関する相談に対応するため、夜間休日の電話・SNSによる相談体制を確保

令和3年度予算の主な施策

～新型コロナウイルス感染症対策⑤～

市民生活の支援（続き）

○妊産婦総合対策（予算額 4,000万円）

- ・出産前新型コロナウイルス検査費用助成
本人の希望により出産前にPCR検査等を受ける場合の検査費用を助成
- ・寄り添い型支援
感染した妊産婦に対し、退院後に助産師や保健師による相談支援を実施

○在宅高齢者・障害者へのサービス継続支援（予算額 2,400万円）

- ・在宅サービス継続支援
濃厚接触者となった高齢者・障害者への在宅サービス継続を支援するため、サービス提供事業所等に対し、支援金を支給
- ・介護保険の支給限度額等を超えたサービス提供への支援
家族介助者の感染等に伴い濃厚接触者となった高齢者が、支給限度額内のサービスだけでは生活が維持できない場合の自己負担相当額を支給



令和3年度予算の主な施策

～見直しをする事業～

○幸老人センター管理運営(予算額 R2:50万円→R3:6万円)

大規模団地対策として設置された幸老人センターについて、所期の役割を終えたことから、R2年度末で廃止

○介護ロボット普及促進(予算額 R2:300万円→R3:0円)

移乗介助ロボットの介護老人福祉施設等への試用貸出について、介護ロボット導入検討の支援としての所期の目的を果たしたことから、導入費用の助成に切り替え

R3:【新規】大規模修繕の際にあわせて行う介護ロボット・ICT導入支援(予算額 4,200万円)

○再生可能エネルギー等設置費助成

・太陽熱利用給湯システム設置費助成(予算額 R2:50万円→R3:25万円)

利用者がいないため、県制度に上乗せしている市独自補助を廃止

・電気自動車等・V2H購入費助成(予算額 R2:150万円→R3:0円)

単独購入が多い状況を踏まえ、同時申請に係る上乗せ補助を廃止

(電気自動車等とV2Hの同時申請:30万円→電気自動車等:5万円、V2H:20万円)

→ 見直しにより生じる財源を活用し、V2Hの設置費用に係る助成件数を拡充
(R2:5件→R3:20件)

主な財政指標

主要債務総額の見込み

○第3期財政健全化プラン(H30~R3)の目標範囲内(令和3年度までに4,800億円程度まで削減)に収まる見込み

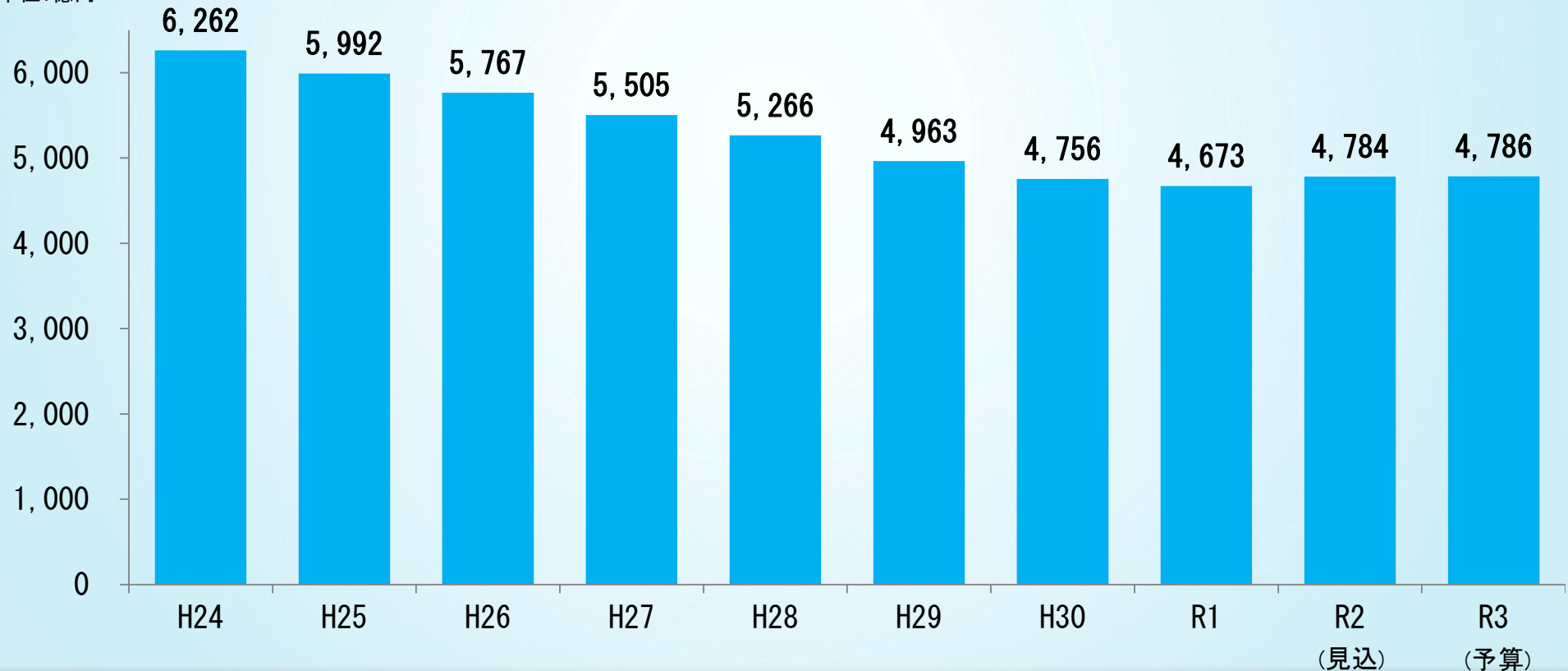
【主要債務総額とは】

市の財政に大きな影響を与える4つの債務

・建設事業債等残高(普通会計)、債務負担行為支出予定額(普通会計・建設事業分)、基金借入金残高、国民健康保険事業累積赤字額

【主要債務総額の見込み】

単位:億円

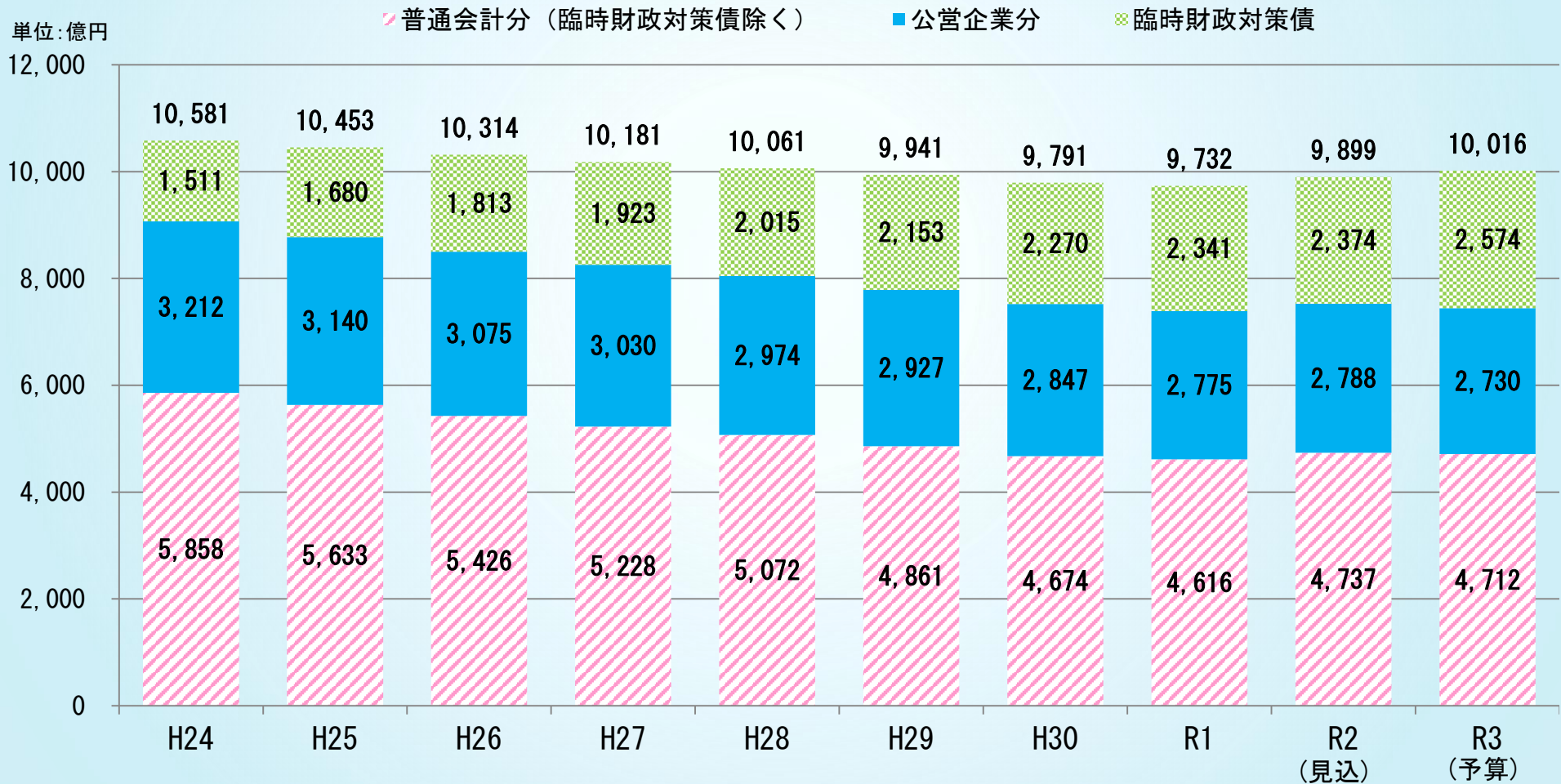


主な財政指標

全会計市債残高の見込み

○新庁舎や新清掃工場の整備が本格化するほか、新型コロナウイルス感染症の影響による収税減に伴い、臨時財政対策債が増となるため、増加する見込み

【全会計市債残高の見込み】



主な財政指標

財政調整基金残高の見込み

○新型コロナウイルスの影響による大幅な税収減が見込まれる中、今後の感染症への対策等を見据え、一定の残高を確保。

【財政調整基金残高の見込み】

単位:百万円



当初予算時点 7,775

注) R2決算剰余金に係る積立見込額は未反映